

## 第 15 回議会報告会 報告書

地域名	口大屋地域		
年月日	平成 29 年 4 月 26 日 (水)	会場名	口大屋高齢者コミュニティセンター
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 20 分
参加数	男性 7 人	女性 0 人	合計 7 人
班 長	藤原 芳巳	司会者	藤原 芳巳
報告者	西田 雄一	書記	足立 隆啓
班員名	藤原 芳巳、西田 雄一、藤原 哲郎、足立 隆啓		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<p>①新しい文化会館に図書館をつくり、集約すると聞いているが、旧町の図書施設はなくすのか。</p> <p>②空き家については、どんな方向性で進んでいるのか。</p> <p>③定住促進と言っているが、年寄りの居場所がなくてどんどん養父市から出て行く現状はわかっているのか。病院は 3 カ月しかいられない、養父市に施設はあるが入れない。特別養護老人ホームの待機老人が 200 人いるとも言われている。</p> <p>④農業特区で人口は増えたのか。</p>	<p>①新しい文化会館や図書館ができたからと言って、旧町の図書施設や公民館をすぐになくするものではない。10 年後に方向性を話し合うくらいのスパンの話である。</p> <p>②国の法律もでき、市にも対策協議会ができたところである。特定空家についても、データベース化して対策を講じていく。</p> <p>③大変難しい課題である。介護認定のレベルが 3 以上でないとし施設入所ができないこととなり、病院にも長くはいられない。現状把握も含め、当局につなぐ。</p> <p>④幾分か増えているが、これからといったところだ。</p>	
意見交換会での質疑	①サンリット産業の口大屋小学校での操業については、どうなっているのか。	①生活環境常任委員会でも話は出ているので、明らかにしていきたい。	
その他(提言など)	①退職して養父市で余生をと帰ってきたが、けがをしても病気になっても病院は養父市じゃないところへ連れていかれる。あの立派な八鹿病院では、外科手術もできない。喜んで養父市に暮らそうと思えない。検討していますなど、できませんと言っているのと同じだ。議会が策を出し、もっと真剣に取り組んでいくべきだ。	①ご意見としてお聞きした。	
備考	なし		

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 29 年 5 月 9 日

報告者 2 班 班長 藤原 芳巳

